**記　入　例**

**罹災証明願**

令和　　年　　月　　日

小山町長　様

必ず連絡の取れる番号をご記入くださいい。

※　太線枠内を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 請求者（窓口に来られた方） | 住　　所　小山町藤曲５７－２電話　　　　　(　　　)　　　　　　 |
| ふりがな氏　　名 | 罹災者との関係□本人　□同居の親族　□その他※　その他の場合は委任状が必要 |
| この証明書の用途 | 保険請求・その他（　　　 　　　　　） |
| 証明必要数 | （　　　）通 |

次のとおり罹災したことを証明願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 罹災者（請求者と同じ場合は記載不要） | 住　 所同じ場合は不要ですふりがな氏　 名　　　　　　　 　　　　　　　　　 電話　 　 　(　 　) |
| 罹災した家屋の所在地等 |  (請求者の住所と同じ場合は記載不要)小山町 | □持家　　□貸家□借家(所有者　　　　　　　) |
| 罹災日時 | 令和元年１０月１２日（土）　　　　　午前・午後　　　８時 分頃 |
| 罹災原因 | □台風　□暴風　□豪雨　□地震　□崖崩れ□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 罹災状況 | 　床上浸水、床下浸水、土砂崩れにより住宅壁面損壊　等 |
| 添付書類 | □被害状況の写真　□被害場所の地図　□修復費用の見積書□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**罹　災　証　明　書**

罹災状況が確認できる写真

　上記の「罹災状況」に基づき、罹災の程度は次のとおりであることを証明します。

|  |  |
| --- | --- |
| 被害の程度 | □全壊　　□大規模半壊　　□半壊　　□一部損壊□床上浸水　□床下浸水　　　□その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 罹災原因 | □台風　□暴風　□豪雨　□地震　□崖崩れ　□その他（　　　　　　　　　　） |
| 備考 |  |

小 税 課 第 　　　　号

令和　　年　　月　　日

小山町長　　池 谷　晴 一 　印

|  |
| --- |
| 罹災証明書について1　この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。2　「被害の程度」は、家屋を対象として、１棟ごとに母屋で判定します。※　家財道具や家屋に付随する門柱、門扉などの外構は、この証明の対象となりません。3　「被害の程度」は、内閣府の定める被害認定基準に基づき、屋根、壁、基礎等の部位別にその表面に現れた被害を調査して認定するものです。 |